

休眠預金等活用審議会ヒアリング 提出資料

平成29年7月12日（水）

分野②：日常生活又は社会生活を営む上で困難を有する者の支援に係る活動

- ・株式会社アイエスエフネット
- ・認定 NPO 法人みやぎ発達障害サポートネット
- ・一般社団法人社会的包摂サポートセンター
- ・特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ
- ・特定非営利活動法人自立支援センターふるさとの会、特定非営利活動法人すまい・まちづくり支援機構

平成29年6月30日

内閣府休眠預金等活用担当室 御中

株式会社アイエスエフネット

休眠預金等活用に関するヒアリング資料について

当社では、いわゆる生活困窮者をはじめとした通常では働くことが困難と思われる方々（以下、対象者と称します）を雇用し、対象者を継続して就労させることで雇用の安定と生活の保障を図る活動を行っております。当社では当該活動の一環として、定例会議等（本文最下部の参考資料を参照）にて対象者一人ひとりの状況を確認し最適な職場環境を提供するための活動を行っておりますが、本活動を通して当社が考える様々な課題を下記に提示させていただきます。

記

質問事項1 貴団体の活動（研究・資金提供・中間支援）を通じ、何が優先的に解決すべき社会課題と考えますか。

①会社への出社自体が困難な場合

企業の立場としては、まずは対象者に就労して頂くことがなによりも大事ですが、気力がない等の理由により出社もままならない方が比較的多数おります。こういった徐々に就労意欲が低下し結果的に出社自体ができなくなる対象者に対しては、継続支援が困難な状況であります。

②出社自体は出来るが、最低賃金の保証が困難な場合

コミュニケーション能力や業務習熟度が著しく低い対象者等においては、業務等に従事し最低賃金を保証すること自体が困難な場合があり、さらに障害者手帳も支給されないケースにおいては、企業としても雇用継続が困難な状況であります。一方で出社自体は可能であることから、適切な医師の診断も受けられず、対応に苦慮する場合がございます。

質問事項2 そのうち、行政（国・地方公共団体）が対応することが困難な課題とは何だと考えますか。

対象者が実際に経済活動を行い、そこから得た利益を源泉にご自身の生活の保障と納税義務を果たすのが本来のあるべき姿ではございますが、これらは、対象者が雇用され、かつ継続して就労することが前提であり、対象者の雇用を全て行政がまかなうのは現実的に困難であると考えております。

また、企業支援および対象者支援を行う管轄行政が異なる場合においては、組織体制上、対応が非常に煩雑かつ困難であるとの認識でございます。

質問事項3 休眠預金等活用法の理念を踏まえた場合、どのような手法で解決すべきと考えられますか。

①継続して出社が困難な対象者に対しては、企業側も雇用の継続が困難であると共に、対象者側にとっても、生活保護受給等が受けられずかつ給与も保証されない状況となり、ますます気力=就労意欲が削がれる結果となっております。そこで一定の就労に従事している対象者に対し、1・0で生活保護受給等を一律に止めるのではなく、一定の経済保障を行う仕組みがあれば、段階的に就労意欲を継続できるものと考えております。

②コミュニケーション能力や業務習熟度が著しく低い方に対しては、障害者手帳も支給されない中で、当社では個別で医師と連携し職場環境の改善に取り組んでおりますが、これらの活動は一般的には普及が難しいと考えており、企業側にとってもこれらの対応策を講じやすい支援制度等があれば、こういった活動が広がり、ひいては対象者の雇用と就労の安定に繋がるのではないかと考えております。

質問事項4 団体から見た活動の成果・社会的インパクトをどのように考えていますか。

現状、日本における労働人口の低下ならびに財政の社会保障負担の増加を考慮すると、働けない人が働けるよう支援する仕組み作りをさらに進めることが肝要であるとの認識です。よって、これらの活動がうまく普及し広く展開されれば、「働けない人への経済保障」から「働ける人（納税者）になるための社会的支援」へといった社会保障のパラダイムシフトに成りうると考えております。

【参考資料】：当社における EMD 会議資料抜粋

EMD (Employment Doctor) 会議 ISFnet Group

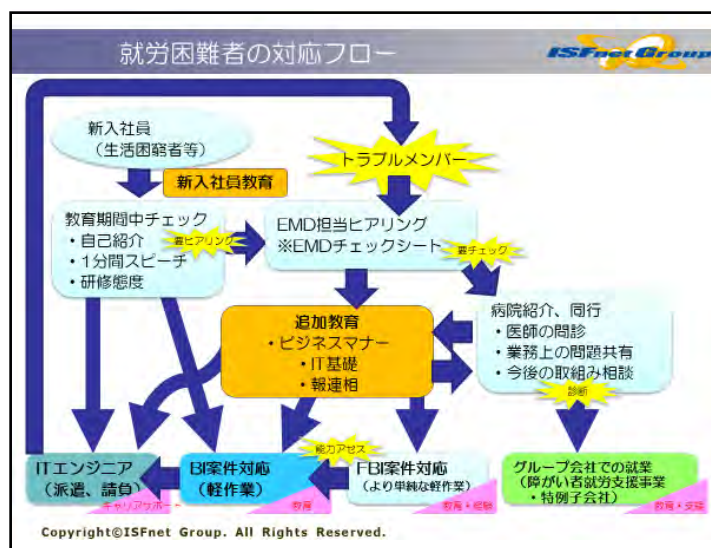
●通常の採用を行っている中で、業務継続が困難なメンバーの働く環境を考えることですべてのメンバーが働く事ができる環境をつくる

- 1.現在のメンバー状況を関係者にしっかり情報共有する
- 2.関係者からメンバーの活用方法に関して意見を頂く
- 3.会議から業務継続困難な方の可能性を見つける

◆対応種別

- ・BI作業（Base Infrastructure、軽作業）の対応
- ・FBI作業（Flow Base Infrastructure、より単純な軽作業）の対応
- ・通院対応
- ・グループ会社での就業

Copyright©ISFnet Group. All Rights Reserved.



以上